

一般質問通告書

No. 1

上記の件について、下記のとおり質問したいので、会議規則第 62 条第 2 項の規定により通告します。

平成 30 年 2 月 13 日

議席番号 21 番

東村山市議会議長 様

質問者 石橋 光明

記

番号	質問の項目と要旨
	<p>1. 狭山丘陵観光連携事業の推進について</p> <p><各種方針等の進捗及び対策について></p> <ul style="list-style-type: none">① 平成 24 年度に策定し、27 年度に終了した「観光振興プラン」の総括を伺う。<ul style="list-style-type: none">(1) 具体的な成果(2) 具体的な課題② 現在市が策定している計画、指針などの観光政策と関連している事項について、どう連動させ課題解決に取り組んでいくのか。<ul style="list-style-type: none">(1) 商業振興基本方針(2) シティプロモーション基本方針(3) 東村山創生総合戦略(4) 東村山イノベーション（市内事業者の販路拡大支援） <p><狭山丘陵観光連携事業の推進について></p> <ul style="list-style-type: none">① 昨年、東村山市、東大和市、武蔵村山市の 3 市で立ち上げた「狭山丘陵観光連携事業推進実行委員会」の設立目的、経過、現在の協議状況は。② 実行委員会は 3 市の広域協議体ではあるが、東大和市、武蔵村山市当局や議会ではどのような検討、議論になっているのか。③ 多摩湖周辺などは都の管理だが、都との連携はどう図るのか。④ 当市はこの推進事業を活用し、「観光」のまちづくりを目指そうとしているのか。本気度はどれほどなのか。⑤ 稚拙な提案ではあるが下記のアイデアがあるが見解を伺う。<ul style="list-style-type: none">～狭山丘陵に接続している「多摩湖自転車歩行者道」（来年度に正式に名称変更）を活用し、自転車で狭山丘陵や東村山市に訪れてもらうようにする～・ 年に数回程度、自転車のみの開放日を設け、多摩湖、狭山湖を周遊してもらう。・ このイベント開催により、多摩湖自転車歩行者道周辺に新たなビジネスが生まれる可能性がある。・ 更に市内にある様々な産業（農商関連）の店舗にも訪れ市内にお金を落とさせていただける可能性がある。

議席番号 21 番

質問者 石橋 光明

番号	質問の項目と要旨
	<p>2. 久米川駅の安全・安心の向上は進むか</p> <p><久米川駅第一号踏切の角福事業について></p> <ul style="list-style-type: none">① 28年12月議会に一般質問をした後、都議会での答弁、また都の対応など進捗状況は。② 踏切拡幅に向け、北口・南口周辺に変更等は生じる可能性はあるのか。③ 今後の協議内容、また事業を進める上で難航すると見込まれる事項は。そして事業の実現度合いは。 <p><久米川駅南口の環境整備について></p> <ul style="list-style-type: none">①久米川駅安全安心まちづくり協議会の協議状況と具体的に進んだ施策は。②以前、現在2カ所ある喫煙所を1つに集約し、分煙環境の整備を提案したが進捗状況は。